

2022年6月27日

各位

株式会社 オウケイウェイヴ
代表取締役社長 福田道夫
(コード番号:3808 名証ネクスト)
問い合わせ先 取締役 野崎正徳
電話番号 03-6841-7672

貸倒引当金の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年6月期第3四半期連結累計期間におきまして、下記のとおり、貸倒引当金を計上いたしました。

それに伴い、2022年3月30日に公表いたしました2022年6月期の連結業績予想（通期）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金の計上について

当社は、2022年4月19日付「債権の取立不能または取立遅延のおそれに関するお知らせ」及び同年5月6日付「（開示事項の経過）債権の取立不能または取立遅延のおそれのある取引先への対応に関するお知らせ」に記載したRaging Bull合同会社（所在地：東京都渋谷区、代表者：スニール・ジー・サドワニ、以下「Raging Bull社」）との取引（以下「本件投資」）全体に係る調査を進めるべく、同年5月6日付「調査委員会の設置及び2022年6月期第3四半期決算発表の延期に関するお知らせ」に記載のとおり、当社と利害関係を有さない外部の専門家で構成される調査委員会を設置し、同年6月10日付「調査委員会による調査報告書の受領に関するお知らせ」のとおり、当該調査委員会より調査報告書を受領いたしました。調査報告書においては、本件投資がRaging Bull社側で適切に運用されていたとは言えないとされており、このような状況から、本件投資に当社の保有資金から預けた金額3,429百万円及び本件取引の個別契約に基づく投資運用益とされた金額1,503百万円の合計金額4,993百万円を破産更生債権等として計上し、そのうち投資運用益とされて当社が受け取った1,016百万円は仮受金にて両建て計上し、3,916百万円について貸倒引当金を計上いたしました。ただし、当第3四半期連結会計期間に投資運用益が発生したと通知を受けたものの当社が受け取っていない486百万円については、破産更生債権等を計上するとともに同額貸倒引当金を計上し損益は認識せず、連結損益計算書には特別損失として貸倒引当金繰入額を3,429百万円計上する予定であります。

なお、本件につきましては、引き続き、債権の回収に全力を尽くしてまいります。

2. 2022年6月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	450	△1,233	△1,453	—	—
今回発表予想 (B)	500	△1,160	△1,330	△4,560	△339.73
増減額 (B-A)	50	73	123	△3,397	—
増減率 (%)	11.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年6月期)	2,196	△516	△834	4,051	371.25

(注) 前回発表予想の親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益は、本日公表の「(訂正) 過年度及び今年度の業績予想の修正の一部訂正について」において、本件投資に係る特別利益を削除する訂正をしたため、数値を記載しておりません。

3. 修正の理由

売上高において、エンタテインメント関連の事業を手掛ける子会社の株式会社アップライツとその子会社の伸びが好調であるため、前回予想を上回る見込みです。営業利益及び経常利益は費用内訳の見直し等により修正となり、親会社株主に帰属する当期純利益は主に上記1. の貸倒引当金計上のためマイナスの増加となる見込みです。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上